

# かみくげ 恐竜の里新聞

平成二年二月二五日

発行：上久下恐竜の里づくり協議会

第21号

上久下  
地域づくり  
センター  
0795 78 0001

## 旧上久下発電所跡よみがえる

### 記念館として再スタート

入れながら多くの人に発電所記念館とし新たな地域資源を活用していただけることを願っています。

国の登録有形文化財として指定されている旧上久下水力発電所跡の建物が昨年6月からの改修工事を終えて、2月11日に丹波市長や丹波県民局長ら県市の関係者や地元代表が集まり盛大、厳粛に竣工式が行われました。小雨まじりの寒い日でしたが、40人ほどの参加者を前に市長や県民局長らのお祝いの言葉につづき、それぞれ地元代表からも感謝の意を表しました。

発電所1階では水力発電機設置跡の様子が見られるように床をガラス張りにしたり、水路から農業用水を引いてミニ発電機を動かして館内の照明に使ったり、発電所運転当時の様子や発電の仕組みなどを映像で分かりやすく解説したりしています。

2階部分は化石レプリカの展示や日本列島のできる過程、上久下地内や丹波市全域の観光案内などを紹介。窓からは四季折々の河川の風景も楽しめるようになっていきます。

今後、地域住民や来訪者の意見を取り



## 農水省ふるさと支援事業 打ち切り決まる

農水省の「農村漁村（ふるさと）地域力発掘支援モデル事業」が国の事業仕分けによって、平成21年度で打ち切られることになりました。

このモデル事業は平成20年度に丹波市で唯一、上久下自治協議会が採択をうけ、5年間1千万円（毎年200万円）の助成金交付を受けて地域活性化をはかり、5年先の自立と収益性を目指した取り組みでしたが、残り3年（計600万円）を残して事業打ち切りが確定したと同省近畿農政局より通達がありました。

過去2年間、自治協議会では地域特産物の発掘や植樹・植栽の他、恐竜の里「元氣村かみくげ」での全国初のおんこ入りお好み焼き風「恐竜焼き」を開発し、1月より本格営業していますが大変好評を得ています。また、新聞広告やテレビ放映、インターネット掲載などを通じて広くPRもできてきており、上久下の特産品としての位置づけも着々と進んでいます。

協議会では「今後もこの事業で篠山川の景観保全や地域特産品開発を通じて地域活性化を図るつもりであったが、それができなくなった」と頭をかかえています。政府のあたらしい補助事業を模索しながら今後も地域活動を積極的に続けていきたいとしています。

## 同窓会林でシイタケ栽培 上久下同窓会



2月11日、小学生親子で寒い中シイタケ駒菌打ちを行いました。みんなが楽しく頑張ってくれました。シイタケ狩りができるのは来年の春頃と思います。その時まで楽しみにしてください。

また、幼稚園閉園記念植樹と卒業記念植樹を合わせて行いました。上久下幼稚園が閉園になるのは大変さみしいことです。ヤマボウシの木が10名の卒園児をいつまでも見守ってくれるでしょう。

里山整備に取り組んで3年が経過いたしました。趣が少しずつですが変化し里山らしくなってきました。皆さんも一度足を運んで肌で感じてみませんか。3月27日は企業ボランティアと一緒に広葉樹の苗木を植林いたします。そのときにはお世話になりますがよろしくお願いたします。（村上正昭同窓会長）

## 下滝駅前に しだれ桜と紅葉植樹



平成21年度ふるさと支援事業助成金を使って各集落、自治会はそれぞれ希望の苗木を植樹・植栽しました。

下滝自治会ではしだれ桜と紅葉の苗木を各10本、自治会役員の手で駅前広場に植樹しました。数年後には大きく育った桜やもみじが駅利用者や通行人の目を癒してくれることでしょう。

その他、各集落・自治会が行った植樹・植栽は次のとおりです。

阿草…本ゆず 10本  
上滝…みかん 20本  
青田…紅葉 5本  
太田…みかん 10本、実山椒 5本  
北太田…実山椒 23本  
畑内…しきみ 数十本  
篠場…山椒 20本  
同窓会里山…栗の木 5本

## 化石発掘調査を応援

上滝自治会がトン汁を振る舞う

上滝自治会有志16人は2月21日(日)、第4次発掘調査のつづく上滝発電所跡広場にテントを張って、発掘に参加している人博調査員やボランティアら30人に暖かいトン汁を振る舞いました。午前中の作業を終えたボランティアは昼食弁当と一緒に盛りだくさんの具の入ったトン汁に舌つづみを打っていました。当日は天候も穏やかな日曜日とあって、発掘現場や竣工式を終えたばかりの発電所跡記念館を訪ねる家族連れも多く、トン汁は一般客にも振る舞われたため、用意した130食が早々となりました。

当日活動に参加した自治会の一人は「上久下の中にあつて、特に発掘現場の地元である上滝自治会が発掘を応援し、新しい化石の発見に期待するのは意義あることと思って参加しました。みなさんが喜んで食べてくれるのを見ると、また機会があれば参加したい」と話していました。



## 青田 厄除け祭



青田自治会では毎年柏原町の柏原厄除け大祭の次の日曜日に厄除け神事が行われています。

この神事は青田自治会年次行事として行われていますが、いつ頃から始まったか自治会内のご高齢の方でも覚えていないほどの長い歴史があるようです。毎年柏原厄除け祭が終わった時点で八幡神社よりお札をもらい、青田大蔵神社本殿横の八幡神社にお祭りして神事を行っています。当日は自治会内で厄年を迎える人や一般住民が集まり、神殿のお供え物を参加者全員に配って厄を分け合っています。

3月の予定

- ◆ 3月11日 さくらまつり実行委員会 午後7時30分
- ◆ 3月13日 恐竜の里づくり協議会 例会会

## おしらせ

「プチとまと恐竜の里店」が2月18日から営業を再開しました。営業時間は午前10時から午後6時まで。土・日・祭は営業、水曜日が定休日です。

「パナソニックボランティアグループ」、山南ライオンズクラブと上久下地域の皆さんとの共働による河川、里山整備作業が3月27日 午前10時半より行われます。地域自治協議会より後日案内します。多くのボランティア参加をお願いします。

## 元気村かみくげ 恐竜焼き引換券

本券を持参の方に1個無料  
進呈します